

ツシマウラボシシジミの公開展示のお知らせ

足立区生物園大温室にて、希少種に指定されたツシマウラボシシジミの公開展示を行ないます。

概要

ツシマウラボシシジミは、日本では長崎県対馬北部にのみ分布する開張約2cmのシジミチョウです。生息地の環境の変化によって近年数が急激に減少しており、2017年1月に環境省が定める種の保存法において、「国内希少野生動植物種」に指定されました。



▲ツシマウラボシシジミの成虫

足立区生物園での保全活動

足立区生物園ではツシマウラボシシジミの絶滅を防ぐため、生息域外保全の活動を行なっています。大温室の一部区画にて本種の交配を行ない、交配済みのメス成虫から採卵します。孵化した幼虫は個別に飼育管理し次世代へと繋いでいます。生物園では本種の個体数を安定させ、生息地の対馬へ戻すことを目標に活動しています。また、この活動の結果、足立区生物園は日本動物園水族館協会が規定する「繁殖賞」を受賞いたしました。



▲大温室での交尾の様子

大温室での公開予定

公開期間：4月28日(土)～5月6日(日) ※生体の状況によっては期間が前後する場合がございます。
期間中はツシマウラボシシジミの成虫を大温室に放蝶しています。貴重なチョウが飛び回る姿をぜひご覧ください。

4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6
7頭	7頭	7頭	休園日	3頭	3頭	3頭	5頭	5頭



■足立区生物園とは

生物園は、自然の生き物たちとの"ふれあいの場"です。"いのち"の営み続ける生き物たちとの心温まる交流を通じて、生命のすばらしさ、尊さを存分に感じていただけるよう、工夫をこらした展示やイベントを行っています。また、いつでも聞ける解説員による生きものの解説コーナーもあります。そして自然環境の大切さ、自然との"共生"について考えていただくことをめざしています。

■本件に関するお問合せ先

足立区生物園 広報担当：大川 飼育担当：水落
〒121-0064 東京都足立区保木間2-17-1

TEL：03-3884-5577 FAX：03-3884-8996

E-mail：info@seibutuen.jp URL：http://www.seibutuen.jp/

情報掲載・取材していただける場合は、ご連絡ください。